

寄贈者様一覧(順不同・敬称略)2021年7月～2022年10月

東京善意銀行様/ノルコーポレーション様/志田きょうこ・安奈様/クックメディカルジャパン合同会社様/絆の会様/
siunaus sweets様/調布市役所様/yui workroom様/石崎雅史様/フードバンク調布様/セーブザチルドレン様/岸佐絵子様/
ウェンディ様/伊藤瞳様/星野莞治様/チュチュアンナ様/木下豊様/永井昌様/(善)東興工業様/三笠商事様/
(申)日本海老協会様/コストコ多摩境倉庫店様/フルハタ様/佐藤重様/木田愛子様/(善)朝日新聞様/掛川正美様/
(申)ジェイ・ワークス株式会社 久が原事業所様/佐藤様/木下・大石法律事務所様/石塚柚奈様/坂井央人・伊紗様/
さかえ様/アメリカンスクール(千代田様)/一蘭様/HottoMotto様/日本鏡餅組合(サトウ食品)様/植田春彦様/
松本良保様/全国シャンメリー協同組合様/一般社団法人 東京馬主協会様/中華料理 麺飯坊 無双様/高橋様/NIPPO様/
共進倉庫株式会社代表取締役田沢正行(東京調布ロータリークラブ幹事)様/北村春子様/カーブスフードドライブ様/
ジェイ・ワークス様/プレミアムウォーター株式会社 事業戦略部広報・宣伝課山口巧様/宮内有加様/コクヨ株式会社/
(善)株式会社アイデア様/株式会社ベルン様/阿部雄也様/(善)東京ヨットクラブ・立石勲様/庵原詩織様/山本尉太様/
星名和久様/音無良子様/東京都蒟蒻協同組合様/株式会社コンシェルト(コンサートホール調布)様/キリハラケイ様/
シスコシステム合同会社様/東京調布ロータリークラブ様/食卓クラブ様/オリンパス労働組合東京支部様/中尾薰様/
白田裕子様/調布市民 浅井様/株式会社 横引シャッター様/荒木正和様/株式会社フレーベル館様/高井成美様/
(善)株式会社朝日新聞社 教育総合本部 山崎木綿子様/株式会社ペリカン石鹼 小森様/その他関係機関様

～ご寄付・ご寄贈ありがとうございます。子ども達のために使わせていただきます。～



特定非営利活動法人プレイグラウンド・オブ・ホープ(POH)様より、遊具を寄贈・設置していただきました。設置作業は子ども達も参加し、出来上がった大型遊具に大喜び。大事に使わせて頂きました。ありがとうございました！



児童養護の過去・現在・未来を見通す珠玉の論集刊行！

『措置費の神様』と言われた筆者が執筆してきた数々の論文を収録。また、児童養護施設・調布学園の園長として先駆的な取り組みを行ってきた養護親や、職友との関わりを通して育ててきた施設ビジョン、さらにはその人となりを知ることができる一冊。これからの児童養護の未来を築いていく上で必読の書。

渡邊茂雄 論文集
こども児・職友と生きる

生きる
と
児・職友

「子どもの生活する権利を守る。
子どもと一緒に生きていく、
それが私たちの役割です。」(本文より)

目次
第一章 子どもの人権を守るために—措置制度の拡充を求めて
第二章 豊かな養護をめざして—児童養護実践
第三章 働き続けられる施設づくり—児童養護施設と職員論
第四章 「児童福祉研究」巻頭言
第五章 渡邊茂雄先生を偲ぶ

渡邊茂雄 (1928年～2018年)
●編集委員会編 ●A5判並製・452頁 ●定価3300円(税込) ●2022年6月刊 ●発行元:ひとなる書房
本書をご希望の方は、下記FAXまたは電話でお申し込みください。
電話 042-483-7611 FAX 042-480-7200
〒182-0033 東京都調布市富士見町3-18-1 調布学園 担当:石井義久 メール:jidoyogo@chofugakuen.com

2022年、恒例の今年の漢字が「戦」です。ウクライナによるロシア侵攻があり、コロナ禍とも戦った一年でした。

コロナ禍で多くの行動が制限されていましたが、少しずつwithコロナで動いている気がします。その中で、感染予防対策を行いながら夏季行事も行われ、11月にフェスティバルも実施し、ミニ運動会や歌や出し物の発表会も対面で行われ、盛り上がりました。子ども達の楽しい思い出作りも出来ました。また、命や平和の尊さも痛感しています。子ども達が笑顔で平和に安心して過ごせるように願っています。

皆様方には、引き続き御理解ご協力をお願い申し上げます。

第二調布学園 園長 杉浦準一

調布学園・第二調布学園広報誌

第19号

2023年 2月



社会福祉法人六踏園
調布学園・第二調布学園
〒182-8533 東京都調布市富士見町3-18-1
TEL 042-483-7611/FAX 042-487-1228
E-Mail jidoyogo@chofugakuen.com
URL www.chofugakuen.com

ショートステイ事業紹介

子どもショートステイ事業は地域での子ども家庭支援事業として展開しています。家庭での養育が一時的に困難になったとき、日帰り、または宿泊にてお子さんをお預かりすることができます。現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いつながら、引き続き利用を受け付けています。



ショートステイ専用の居室にはたくさんのおもちゃがあり、身体を動かせる広々としたウッドデッキもあります。



お天気の日には近隣の公園にお散歩に行ったり、テッキでピクニックをしたりします。

夏にはビニールプールで水遊びをしたり、近くの野川に遊びに行ったり、楽しいことがいっぱいです！



専用居室は3LDKで、浴室やトイレも備えており、家庭的な空間での預かいを心がけています。幼児用トイレがあるのでトイレトレーニング中のお子さんも安心して利用することができます。

見学も可能なので、お気軽にお問い合わせください。

*調布学園の感染状況によっては見学をお断りする場合がありますのでご了承ください。

※調布市ショートステイ事業の詳細は下記のURLからご確認ください。

調布市窓口：調布市こども家庭支援センター すこやか
<https://chofugakuen.com/life/stay/>



稻城市窓口：稻城市こども家庭支援センター 本郷分室

https://www.city.inagi.tokyo.jp/kosodate/kodomoshien_center/kokasen/kodomoshortstay.html



2022年

夏季行事



コロナの感染拡大でしばらく自粛していた夏休みの行事を、感染対策に努めた上で、今年は無事に実施する事が出来ました。学園の夏季行事は学年ごとに行先が違います。同じ学年での関わりや、初めて体験する海やアクティビティ。新しい発見や久しぶりの旅行で、子どもも職員も素敵な笑顔が溢っていました。

年少・年中組

三浦海岸にて海水浴、夜は花火や軽試しをして民宿に泊まりました。2日目は観光船に乗り、海中散歩。魚に餌やり体験もしました。



年長組

年少・年中組と同じ三浦海岸に行き、海水浴。温泉に入り、夜は花火。甚平を来て、雰囲気良く夏気分♪2日目は八景島シーパラダイスに行き、マンツーマンでたっぷり楽しみました！



小1

電車で鴨川に行き、海水浴に夜は花火。丁度近場で花火大会をやっていたので、遠目から打ち上げ花火を鑑賞しました。2日目は鴨川シーパラダイスに行きました。児童は二人だけだったので、それぞれの希望に合わせて周る事が出来ました。



小2

2泊3日でキャンプに行ってきました。1日目は西沢渓谷をハイキング、やまびこが楽しくて何度もヤッホーと叫ぶ2年生、とっても可愛かったです。2日目は川遊びにマスの掴み取り、ピザ作りやスイカ割りにキャンプファイヤーと盛り沢山でした。



小3

山中湖に行き、アスレチック体験や山登りをしました。天気予報は雨模様でしたが、当日は天気も持ち、予定通りの行程をこなせました。クラフト体験・ナイトハイク・森の中の水族館・ピザ作りや水遊び、最終日は石割山登山、温泉に入って帰りました。



小4

伊東の海へ。海行事でしたが、泳げる児童がいませんでした。それでも浅瀬で浮き輪を使って楽しんだり、砂浜で穴を掘ってトンネル作り、スイカ割りをしたり工夫して遊びました。たっぷり海で遊んで夜は伊豆グランパル公園で恐竜模型やイルミネーションを見たので、遊び疲れて宿ではぐっすりです・ｚｚｚ



小5

小4と同じ日程で伊東の海へ。体力のある5年生は2日間たっぷり海に入って遊びました！夜はbingo大会や、軽試し・花火を楽しみました。お昼ご飯はしらす丼を食べ、夜ごはんはBBQ。遊びも食事も大満喫で良い思い出になりました♪



小6

小6の夏季行事は丹沢で沢登りにチャレンジします。1日目はウォールクライミングで練習し、2日目が本番。普段はやんちゃな児童が多く、心配も多かったですが、講師の話を良く聞き、真剣なまなざしで、しつかり登り切る姿が見れました！



中1

伊豆大島に2泊3日で行つてきました。朝早く出発し、浜松町から船で伊豆大島へ。初めての行事という子が多かつたですが、海水浴や岩場からの飛び込みを楽しみました。夜は仲良く人狼大会やレクリエーション、皆で一緒にという良い雰囲気のメンバーでした。



中2

行先は群馬県の水上町。ラフティングやキャニオニングをして、職員も子どもと一緒に思い切り楽しみました。アクティビティ以外では、牧場で羊と触れ合ったり、アイス作りをしたり楽しい事づくしの3日間でした。



中3

中学3年生は受験に向けた進路台宿です。大学生のボランティアさんに一対一で勉強を見てもらい、3日目は面接練習もしました。お楽しみが全くないと頑張れないで、夜はボードゲームをしたり外食など、ちょっとしたレクリエーションを取り入れながら、3日間、みんな良く頑張りました！

